

2020年7月30日

日本ユニシスグループ 「女性のエンパワメント原則」(WEPs) に署名

日本ユニシスグループは、女性の活躍推進という「女性のエンパワメント原則」(WEPs)の趣旨に賛同し、同原則に基づき行動するためのステートメントに署名しました。

当社グループは、ダイバーシティ推進の中でも女性の活躍推進を最優先課題の1つととらえています。今後は当社グループ内にとどまらず、さまざまなステークホルダーと連携・協働してジェンダー平等と女性のエンパワメントを推進し、ダイバーシティ経営への更なる取り組みを進めます。

【背景】

当社グループは、2014年3月に「国連グローバル・コンパクト」に署名し、「人権」「労働」「環境」「腐敗防止」に関する基本10原則の実現に向けた努力を継続しています。この度のWEPsへの署名は、国連グローバル・コンパクトに続く国際的なイニシアティブへの支持表明であり、国連が掲げるSDGs達成への貢献を強化し、ステークホルダーから高い信頼と評価を得るグローバルな経営品質の向上を目指します。

【女性のエンパワメント原則「WEPs」とは】

2010年3月に、国連と企業の自主的な盟約の枠組みである国連グローバル・コンパクトと国連婦人開発基金(現UN Women)が共同で作成した、女性の活躍推進に積極的に取り組むための行動原則です。

—女性のエンパワメント原則「WEPs」7原則—

- 原則1 トップのリーダーシップによるジェンダー平等の促進
- 原則2 機会の均等、インクルージョン、差別の撤廃
- 原則3 健康、安全、暴力の撤廃
- 原則4 教育と研修
- 原則5 事業開発、サプライチェーン、マーケティング活動
- 原則6 地域におけるリーダーシップと参画
- 原則7 透明性、成果の測定、報告

【トップメッセージ】

日本ユニシス 代表取締役社長 平岡 昭良

日本ユニシスグループが目指すダイバーシティ経営は、一人ひとりが個人の多様性を高め、互いの意見・価値観を尊重し、能力を発揮できる自律型組織を形成することによりイノベーションを加速し、「経済的価値」と「社会的価値」の両方を実現させることです。女性の活躍推進は、「個」の多様性を受け容れ生かす第一歩であり、グループのダイバーシティ経営における重点戦略の1つです。私たちはWEPsへの賛同を通じて、更なるダイバーシティ経営の推進を図ります。

In support of

WOMEN'S EMPOWERMENT PRINCIPLES

Established by UN Women and the
UN Global Compact Office

以 上

■ 関連リンク :

- ・ 日本ユニシスグループ サステナビリティ
<https://unisis.disclosure.site/ja>
- ・ WEPs (Women's Empowerment Principles)
<https://www.weps.org/>
- ・ 国連グローバル・コンパクト
<https://unglobalcompact.org/>

※ 掲載のニュースリリース情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※ 記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

https://www.unisis.co.jp/newsrelease_contact/